

豊田景気実感調査



Viewing over Our Toyota's Economic Condition

第5号

発行日 2013.10.25

2013年9月調査結果 豊田の景気実感は全国、東海比で見ても高い水準に！

< アンケートにご協力いただいた皆さまに心よりお礼申し上げます。 >

本年9月末を足元の時点として、豊田商工会議所と豊田信用金庫とが協同して、豊田に居住もしくは勤務されている方を対象として、下記の3つの視点から、景気の実感調査をさせていただきました。また特別アンケートも実施しました。

景気実感指数（DI指数）

（現状判断） 2～3ヶ月前から現在までの景気の変化をどう感じますか？
 （先行き判断） 今から2～3ヶ月後までの景気の推移をどう予想していますか？
 （水準判断） 今、現在の景気実感はどうですか？

25年9月の豊田市の景気天気図（アンケートの調査結果）

	現状判断DI				先行き判断DI				水準判断DI			
	家計	企業	雇用	総合	家計	企業	雇用	総合	家計	企業	雇用	総合
豊田	53.0	59.1	57.7	55.7	53.8	55.1	69.2	55.3	48.1	53.4	53.8	50.6
全国	50.6	55.9	60.3	52.8	52.9	55.2	60.2	54.2	46.4	52.6	60.7	49.3
東海	49.5			53.0	53.7			56.0	46.3			50.0

全国、東海（静岡を含めた4県）は内閣府9月調査結果。

大きな晴れ：DI 60点以上
 晴れ：DI 50～60点未満
 曇：DI 40～50点未満
 雨：DI 40点未満

25年3月の豊田市の景気天気図
 （総合）

現状 先行き 水準

 53.9 56.1 46.1

特別アンケート 豊田市における消費動向・幸福度の調査

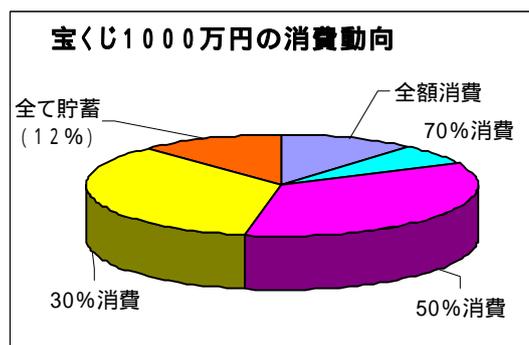
～ 巻末に掲載 ～

1,000万円の宝くじが当たった場合の平均消費割合は、前回調査比 9%となり、財布の紐は更に固くなっています。今年3月調査時から所得水準は“変わらない”との回答が63%となり、所得増には未だ結びついていない様子です。所得の先行き見通しは“増えていく”との回答が4%増加し、若干の明るい展望が感じられる内容となりました。幸福度調査では、豊田の人々の幸福度（点数）は、全国の同様の調査と比べても高い水準にある事がわかりました。

1,000万円の宝くじが当たった場合、その何%を消費に回しますか？ ～ 依然、財布の紐は固いまま ～

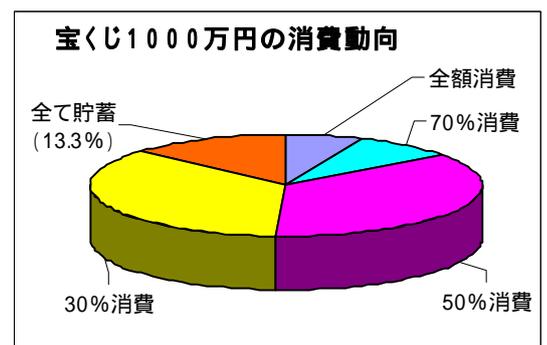
（平成25年3月調査）

（平成25年9月調査：今回）



平均消費割合
 前回 44% 今回 35%

平均消費割合は
 9%



景気の上振れを実感しながらも、消費税上げや円安傾向の持続などの要因もあり、消費意欲は依然低いレベルに止まっています。

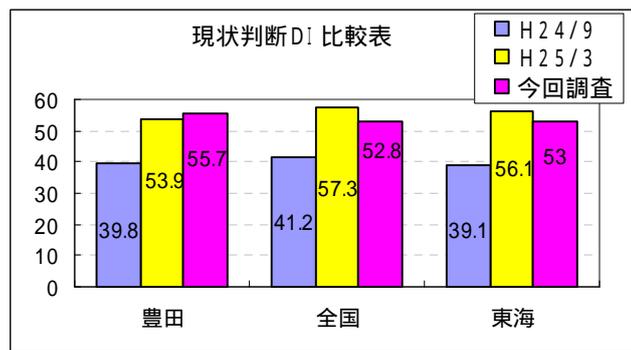


現状判断総合DIは「55.7」  ~ 前回調査比1.8ポイントの改善 ~

(1) 回答別構成比(%)

構成比		良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	DI
本調査	豊田	4.1	33.5	47.7	10.6	4.1	55.7
内閣府	全国	2.6	27.3	51.8	15.4	2.9	52.8
	東海	2.5	29.5	48.9	15.2	3.9	53.0

(2) DI比較表



豊田の現状判断DIは、全国、東海が今年3月調査比マイナス(全国DI 4.5p・東海DI 3.1p)になっているのに対し、唯一、上昇(DI+1.8p)という明るい結果になりました。DIは55.7pと、非常に高い水準にあります。豊田のDIが高い水準にあるのは、回答別構成比で見て“やや良くなっている”の割合が高いことが主な要因です。業種別には、小売関連(49.6p)のみがDI50pを下回り若干弱いものの、幅広い業種で景気実感の回復が見てとれます。全体として、日銀さくらレポートに使われた景気の「回復」という流れに豊田もしっかり乗っている様子が窺えます。

(3) 景気モニター業種別比較 (DIが50以上に網掛け表示)

日銀の4半期毎の全国地域景気動向レポート

業種	豊田市(A)	全国(B)	(A)-(B)	東海(C)	(A)-(C)
家計動向関連	53.0	50.6	+2.4	49.5	+3.5
小売関連	49.6	50.5	0.9	-	-
飲食関連	50.1	43.5	+6.6	-	-
サービス関連	55.5	49.8	+5.7	-	-
住宅関連	68.7	61.6	+7.1	-	-
企業動向関連	59.1	55.9	+3.2	-	-
製造業	58.3	52.6	+5.7	-	-
非製造業	61.4	58.7	+2.7	-	-
雇用関連	57.7	60.3	2.6	-	-
合計	55.7	52.8	+2.9	53	+2.7

景気モニターのコメント紹介 +: 回復感あり -: 回復感なし

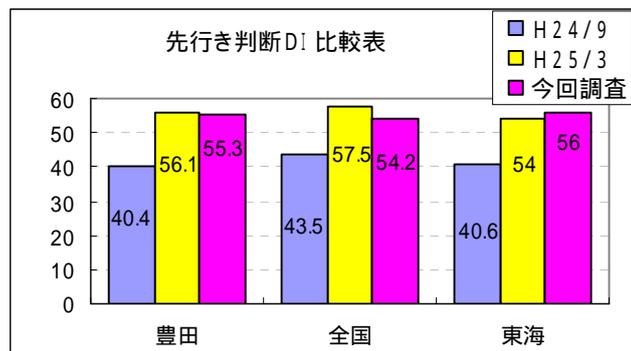
- + 一人あたりの購入量が増え、また価格の高い商品が売れるようになってきた。(小売店経営者)
- + 新たなチャレンジの内容や先行投資の話が、お客様との会話の中で話題に上がるようになってきた。(通信会社社員)
- + 今までは見積りを出しても没が多かったが、現在は採用率も上がっており受注量も増えてきた。(輸送用機械従業員)
- 同業者の価格競争に歯止めがかからない。価格重視の状況に変わりない。(ゴルフ場従業員)

先行判断総合DIは「55.3」  ~ 前回調査比0.8ポイントの微減も高い水準 ~

(1) 回答別構成比(%)

構成比		良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる	DI
本調査	豊田	3.2	33.9	46.8	12.8	3.2	55.3
内閣府	全国	3.0	30.9	48.9	14.2	3.0	54.2
	東海	4.6	35.4	42.2	14.8	3.0	56.0

(2) DI比較表



豊田の先行判断DIは、全国、東海と同じく今年3月調査比横ばいとなりました。DIは55.3pで、全国より若干強く、東海より若干弱いという結果になりました。業種別に見ても、DIが50p以下は飲食関連のみとなり、先行きに対する明るい見方が拡がり始めている様子です。しかしながら、消費税増税前の駆け込み需要の恩恵から判断したとの声の反面、増税後の消費の落ち込みを懸念する声も多く、必ずしも先行きの明るさに確信が持てない部分もある様子も窺えます。いずれにしても、先行き判断には「期待感」と「警戒感」の双方が反映されています。

(3) 景気モニター業種別比較 (DIが50以上に網掛け表示)

業種	豊田市 (A)	全国 (B)	(A) - (B)	東海 (C)	(A) - (C)
家計動向関連	53.8	52.9	+ 0.9	53.7	+ 0.1
小売関連	52.4	53.3	0.9	-	-
飲食関連	43.2	50.9	7.7	-	-
サービス関連	55.1	54.3	+ 0.8	-	-
住宅関連	71.9	45.1	+ 26.8	-	-
企業動向関連	55.1	55.2	0.1	-	-
製造業	54.6	53.4	+ 1.2	-	-
非製造業	56.3	56.7	0.4	-	-
雇用関連	69.2	60.2	+ 9.0	-	-
合計	55.3	54.2	+ 1.1	56	0.7

景気モニターのコメント紹介 + : 回復感あり - : 回復感なし

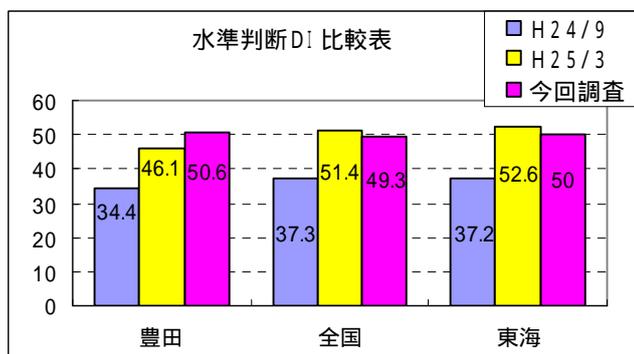
- + 消費税増税前で、一時的に購買が増加すると思われる。(小売店経営者)
- + 秋の旅行予約状況が前年に比べ上回りそうです。(旅行代理店従業員)
- + お客様が元気であり、見積り依頼も多数頂いている。(輸送用機械従業員)
- オリンピック招致の高揚感はあるが、円安の悪影響が一般消費者に負担増となってくる。(不動産業経営者)

水準判断総合DIは「50.6」 ☀️ ~ 豊田のみが水準判断上振れ(前回調査比増) ~

(1) 回答別構成比

構成比		良い	やや良い	どちらとも いえない	やや悪い	悪い	DI
本調査	豊田	0.9	31.2	42.7	19.7	5.5	50.6
	全国	3.2	24.9	44.4	20.8	6.7	49.3
内閣府	東海	3.8	27.4	42.6	17.3	8.9	50.0

(2) DI比較表



全国、東海とも今年3月調査比マイナスとなったのに対し、豊田は、DI 50.6pと前回調査比+4.5pとなり、唯一の上振れとなりました。今年3月調査時の足元の景気水準はまだ厳しいとの判断から幾分改善している様子が窺えます。

業種別に見ると、DI 50を上回るものが増えている反面、小売、飲食関連の2業種、特に飲食関連の水準の低さが目立ちます。飲食関連においては、過当競争や増税を控え、来客数が思うように伸びていない事が判断に影響している様子です。

しかしながら、全体を見ますと確実に足元の景気実感は回復している事がわかり、3月調査時に全国、東海と比べ弱かった豊田の景気水準も、遅ればせながら回復してきたものと判断できます。

(3) 景気モニター業種別比較 (DIが50以上に網掛け表示)

業種	豊田市 (A)	全国 (B)	(A) - (B)	東海 (C)	(A) - (C)
家計動向関連	48.1	46.4	+ 1.7	46.3	+ 1.8
小売関連	43.1	45.2	2.1	-	-
飲食関連	34.1	38.5	4.4	-	-
サービス関連	54.0	47.2	+ 6.8	-	-
住宅関連	63.2	61.9	+ 1.3	-	-
企業動向関連	53.4	52.6	+ 0.8	-	-
製造業	53.0	49.6	+ 3.4	-	-
非製造業	54.2	55.1	0.9	-	-
雇用関連	53.8	60.7	6.9	-	-
合計	50.6	49.3	+ 1.3	50	+ 0.6

豊田景気実感調査 総括(25年9月調査)

豊田の現状・先行き・水準判断とも、景気実感は前回調査(3月)比改善しています。全国、東海が若干下振れしたのに対し豊田はいずれも上振れしており、豊田における景気実感の回復がDIを通して良く窺える結果となりました。

しかしながら、消費税増税による消費の落ち込み懸念や、過当競争による受注単価の下落等、環境面に特段の変化が見られないとの声もあり、引き続きマインドが先行していると思われます。日本銀行さくらレポートに「回復」という文字が使われ話題になりましたが、豊田の場合は「マインド先行型」回復状況にあり、景気の好循環が豊田の実体経済に波及していくのか、なお注視していく必要があります。

次回調査: 26年3月

消費税が上がる事で、今まで以上に消費が冷え込み、零細企業にとっては存続の危機を感じている。（商店街代表者）

一時的なイベントではなく、豊田市全体でテーマを持たせ、県外市外から人が来てくれるような取り組みを行うべきである。（一般レストラン経営者）

インフラ（特に電車）を整備し、名古屋までの移動時間を短縮してほしい。豊田市は自動車産業以外は農業と飲食、商業しかないのだから、それらを考慮した駅周辺の整備を行って頂きたい。豊田市に来て頂いた方は豊田市でもてなす、を实践できればと思います。（スナック経営者）

消費税増税を目前にして買い控えが予想される中、地域の消費を刺激するような情報発信を積極的に行って欲しい。（レジャー施設職員）

若者、主婦、高齢者個人の起業に対する支援、サポート（起業を考えている人に対するセミナー等）を充実して頂きたい。（輸送用機械従業員）

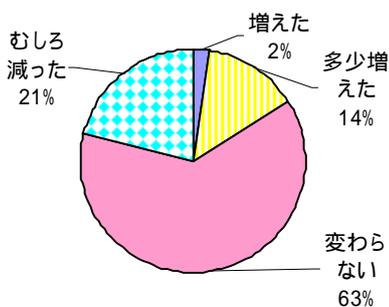
世間ではアベノミクス効果により景気が良くなっているようで羨ましく思っていました。今回の幸福度調査に回答してみて「足るを知る」という言葉を思い出しました。人それぞれ幸せの尺度は違いますが、日本人は贅沢に慣れすぎています。健康で生活できるありがたさを改めて感じました。（広告代理店従業員）

アンケート結果の詳細は、豊田商工会議所または豊田信用金庫のホームページをご覧ください。ホームページには「景気モニターの方から寄せられた貴重なご意見」「景気の現状・先行きを判断した理由」等、本誌に掲載できなかったより多くの調査結果掲載しております。
（11月中旬掲載予定）

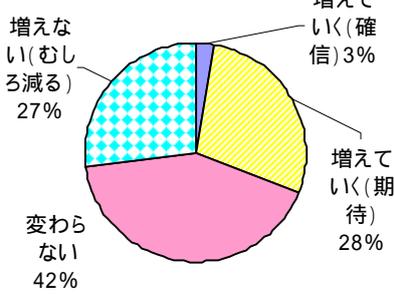
特別アンケート 豊田市における消費動向・幸福度の調査 ~ 1頁からの続き ~

今年3月調査時からの所得推移と今後の見通し ~ 消費動向の今後を占う ~

今年3月からの所得推移（%）



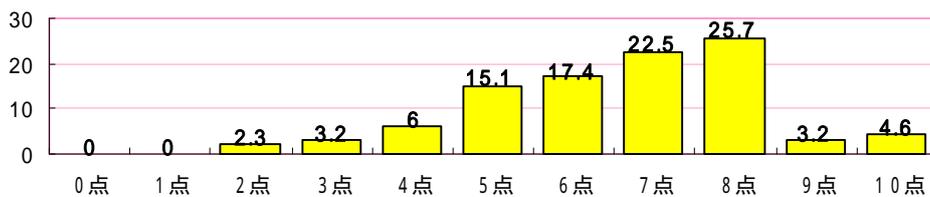
所得の先行き見通し（%）



今年3月からの所得推移を見ても“変わらない”との回答が過半を占めました。しかしながら、先行き見通しについては、前回調査時に比べ、“増えていく”との回答が4%程増え、若干、明るい展望を感じておられる様子です。しかしながら、悲観的な見方も根強く、家計の“自己防衛”意識の高止まりの解消には、まだ時間を要する見込みです。

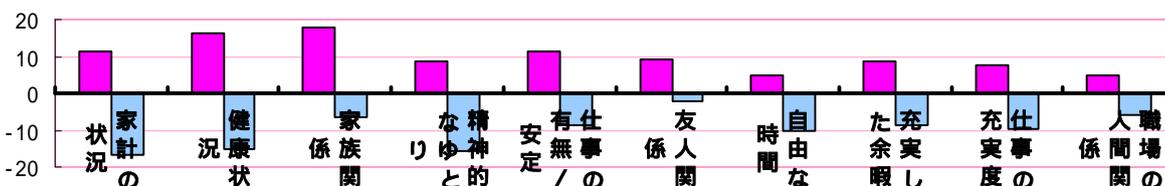
幸福度調査（簡易版） ~ あなたはどの程度幸せですか？ ~

「とても幸せ」を10点とすると何点になりますか？（%）



実に56%の方が7点以上と回答されました。所得が伸び悩み、消費税増税が迫る中では、意外な結果となりました。豊田の方の幸福度は、全国を対象とした国民生活選好度調査と比べても高い水準にある事がわかりました。 全国:51%(7点以上)

幸せの判断材料構成比（%） プラスは幸せ/マイナスは幸せの点数を下げる要因



幸福度アップ
家計の充実が必須。

景気実感指数 D I の算出方法

評価段階	5	4	3	2	1
現状	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
先行き	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
水準	(良い)	(やや良い)	(どちらでも)	(やや悪い)	(悪い)
付与点数	1	0.75	0.5	0.25	0

5段階評価での回答数集計 評価別回答数の構成割合(100%比)を算出 構成割合に上記の付与点数を掛けて合計値を算出、その合計値がD I値です。D Iは“景気の動きに対する評価への投票”とも言えます。



地域経済研究グループ

〒471-8601 愛知県豊田市元城町1-48

電話 0565-36-1384

URL <http://www.toyoshin.co.jp>